



営農NEWS



農薬危害防止運動(6~8月)を実施しています

農薬の適正使用で「農作物、生産者、環境」の安全を守りましょう

農薬を安全に使用するためのお願いです ㍊ 使用前・使用中・使用後の確認ポイント

ポイント1 農薬の使用前に確認しましょう

- ① 農薬登録番号のある農薬を選びましょう
- ② 農薬ラベルをよく読みましょう
作物名、使用量・希釈倍数、使用時期・収穫前日数、総使用回数、注意事項、最終有効年月を確認しましょう
- ③ 散布器具の点検を行い、前回使用時の薬液が残っていないか等確認し、使用前に通水しましょう
- ④ 生産者同士、住民、他業者と連携をとり、作業スケジュール等連絡を密に行いましょう

農薬登録番号のある農薬を使います

きれいだな!

農薬登録番号のある農薬を使います

殺虫剤				
〇〇〇〇〇〇水和剤				
成分:△△△△△〇〇%				
適用内容の範囲で使用します				
作物名	通用書名	希釈倍数	使用時期	使用回数
キャベツ	ハズモンコク アムシシ	1000~ 2000倍	収穫14日 以降	3回以内
トマト	アブラムシ類 ネオカビガ	2000倍	収穫前日迄	2回以内
...

適用してよい作物を確認します

効果的な使い方、薬害回避のための注意などを確認します

安全に使用するための注意事項を守ります

効果的な使い方、薬害回避のための注意などを確認します

安全に使用するための注意事項を守ります

ポイント2 農薬の使用時に確認しましょう

- ① カップ天国エースなどの防除衣や農業用マスク、ゴーグル・メガネ、手袋などの保護具を着用しましょう
- ② 散布圃場面積にあわせ、散布液は残らないよう調整しましょう
- ③ 農薬飛散防止のための基本的な施用法を実践しましょう
 - 風向きに注意し、風の強い時は散布しないようにしましょう
 - 作物の近くから散布し、圃場の縁近くは内側に向けて散布しましょう
- ④ 水稻・野菜の育苗後に、他作物を栽培する場合育苗箱、セルトレイなどから農薬がこぼれないように散布し、後作への影響を防止しましょう
- ⑤ 土壌くん蒸はかならず被覆しましょう

農業散布では、自分も守る事が大切だ!

必要量だけ!

ポイント3 農薬の使用後に確認しましょう

- ① 散布器具のタンクやホースに農薬が残らないようによく洗浄しましょう
- ② 廃液は河川等の水系に流れないように注意しましょう
- ③ 水田の農薬使用後、7日間は止水管理をしましょう
- ④ 農薬は鍵のかかる専用の保管庫に入れて管理することを徹底しましょう
また、ペットボトル等への移し替えは誤飲の原因になるため、やめましょう
- ⑤ 圃場、作物ごとに農薬の使用履歴を都度記録しましょう
散布日、農薬名(剤型)、散布した量(使用量・希釈倍数)は必ず記載しましょう

水管理の徹底

7日間 落水なし!

保管時は施錠する!

農林水産省からのお願い

農薬を知る。理解する。
適正に使う。

今年国際植物防疫年です



JAグループ令和2年度安全防除運動



農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。

※JA全農いばらきホームページでもご覧になれます。



生産資材部 営農企画課

電話：029-291-1012 FAX：029-291-1040